

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

1. こども・子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園の機能拡充

TOPIC

ぬくもりあふれる公園プロジェクト

こどもや子育て世帯にやさしい公園施設・設備を利用者に提供できるよう、令和6年度～令和10年度において『ぬくもりあふれる公園プロジェクト』を実施します。

今後5カ年の取り組み(令和6年～令和10年)

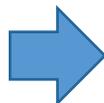
- ① 主要な園路のバリアフリー化〔4公園で実施〕
- ② 全ての世代にやさしいトイレの整備〔5公園22施設で実施〕
- ③ 授乳施設の設置〔5公園18箇所で行実施〕
- ④ おもいやり駐車場の設置〔5公園11箇所で行実施〕
- ⑤ 休憩施設の設置〔1公園2箇所で行実施〕

① 主要な園路のバリアフリー化



ベビーカーや車いすを使用の方が通行しやすいようにスロープを設置します。
また、手すりのない階段には、手すりを設置します。

② 全ての世代にやさしいトイレの整備



ベビーカーや車いすを使用の方が使いやすいトイレを設置します。
また、トイレの洋式化を進めます。

③ 授乳施設の設置



乳幼児と一緒に気軽に訪れることができる公園にするため、授乳施設を設置します。

④おもいやり駐車場の設置



◀ 奈良県おもいやり駐車場制度

妊産婦、高齢者、障がい者等の乗り降りが容易になるよう、思いやり駐車場を設置します。

⑤休憩施設の設置



来園者の快適性を向上させるため、休憩所を設置します。

令和6年度事業内容

▶ 「こどもや子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園」にするため、公園機能を拡充します。

公園施設のリニューアルに合わせたバリアフリー化、授乳施設の設置

- ・休憩施設やバリアフリー園路の実施設設計を行います。
- ・トイレの改修に合わせて授乳室、小児用の小便器及び手洗器などを設置します。

休憩施設の整備

- ・馬見丘陵公園の公園館について、休憩・交流機能を拡充するための施設設計を行います。

“こんな体験できる!!” 若手職員の声 (公園企画課(入庁2年目))

県営都市公園では、園路やトイレ等のバリアフリー化、授乳施設の設置など、「こどもや子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園」を目指して公園機能の拡充を進めています。

この計画を取りまとめるにあたり、県内の都市公園のバリアフリー対応状況を把握するため現地調査を実施し、CADを用いて図面上で整理を行いました。

実際に現地調査の際に公園を訪れ、利用者の方々の笑顔や楽しそうに遊ぶ姿を目にしたときにやりがいを感じています。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

2. 魅力ある観光地づくり

大宮通り周辺のにぎわいづくり

大宮通り周辺では、四季を通じて県内外から多くの人々に訪れていただけるよう、様々なにぎわいづくりに努めています。また、奈良の奥深い魅力をブランディングし、ゆっくりじっくりと楽しめるイベントを展開していきます。



奈良中心市街地の交通対策

奈良中心市街地では、観光シーズンを中心とした交通渋滞などの問題に対応するため、観光地と鉄道駅を結ぶ周遊バスとして「ぐるっとバス」を運行し、公共交通の利用促進を図っています。さらに、奈良公園周辺への自動車の流入を抑制するため、少し離れた場所に期間限定で無料の「パーク＆ライド駐車場」を開設しています。



▲ぐるっとバス 大宮通りルート



▲ぐるっとバス 若草山麓ルート



奈良公園周辺のにぎわいづくり

イベント・行事	時期	会場
なら燈花会	8月	奈良公園一帯（浮雲園地、浅茅ヶ原園地、浮見堂、興福寺、猿沢池と五十二段、東大寺鏡池周辺、春日大社参道、奈良国立博物館前、春日野園地、葦庭園）
ならまち遊歩	夏～秋	猿沢池、ならまち界限
きたまちという	夏～秋	奈良公園バスターミナル、吉城園、きたまち界限、転害門
若草山焼き	1月	若草山一帯
なら瑠璃絵	2月	奈良公園一帯（春日野園地、春日大社、興福寺、東大寺）
ライトアッププロムナード・なら	7月～9月	春日大社、東大寺、奈良国立博物館、猿沢池、浮見堂、平城宮跡、薬師寺



出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

コラム 奈良の魅力を発信

●奈良公園バスターミナルのイベント

「奈良公園バスターミナル」は観光バスの乗降場としての機能や飲食物販店、休憩スペースのほかに、観光客へのおもてなし環境の向上のため、にぎわいづくりイベントを毎月実施しています。



▲奈良公園バスターミナルの詳細情報はこちら

“こんな体験できる!!” 若手職員の声

（観光局 奈良公園室(入庁2年目)）

奈良県主催の旅行会社・出版者向け商談会が、東京で開催されており、新規採用ではありませんがその商談会に参加し、奈良公園の魅力や楽しみ方を紹介しました。春日山原始林などの山道を歩き回り、様々な方からお話をうかがい、“奈良公園＝奈良のシカ”というイメージにとらわれない、新たな奈良公園の魅力を伝えられるように試行錯誤しました。

「奈良公園にそんな魅力があるのか!」と、多くの方に知っていただける機会になり、これからもより一層奈良公園を広く発信できるように頑張りたいです。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

3. 奈良公園内のアメニティ向上

奈良公園・猿沢池周辺のアメニティ向上

奈良公園のさらなる魅力向上に向けて、奈良公園のアメニティ向上に努めています。

TOPIC

1. 奈良公園のアメニティの向上

- ・ 奈良公園バスターミナルのさらなる利活用によりにぎわいを創出します。
- ・ 猿沢池への導水の本格運用、鷺池の浚渫等により水環境改善を図ります。
- ・ 天然記念物「奈良のシカ」の保護・育成ならびに鹿苑の整備を進めます。
- ・ 浮見堂のライトアップ施設を改修し、鷺池のさらなる魅力向上を図ります。
- ・ 特別天然記念物「春日山原始林」の保全に努めます。
- ・ 名勝「奈良公園」の価値を高める植栽整備による景観保全を行います。

2. 新たな宿泊施設のオープンに併せた周辺環境整備

- ・ 旧奈良監獄の保存・活用事業に対する支援・協力を継続します。

奈良公園バスターミナルの利活用

奈良公園内への観光バス流入による渋滞を緩和するとともに、アメニティ(展望の良い休憩場所、飲食物販店等)を充実させ、奈良公園周辺の歴史文化を学習できる施設として、おもてなし環境の向上に取り組んでいきます。

東棟1階では、毎月テーマを変え月1回マルシェを開催するなど、にぎわい創出に取り組んでおり、さらなる利用者増加を図るため、東棟2階スペースの活用を検討していきます。



▲奈良公園バスターミナル



▲東棟1階での月1回マルシェ
(バスタdeマルシェ)



▲現在の東棟2階

奈良公園の水環境改善

多くの観光客が訪れる猿沢池や鷺池の水環境改善に取り組んでいます。

令和5年度は猿沢池への導水を開始した他、鷺池の浚渫(汚泥の撤去)を実施しました。

令和6年度も引き続き鷺池の浚渫を実施します。



導水実証実験前(R3.5.30)



導水実証実験中(R4.11.28)



(R5.12.19)

▲猿沢池の水質改善状況

▶ 天然記念物「奈良のシカ」の保護・育成 鹿苑の整備

100年後も人とシカがより良い関係で共生できるよう、奈良市や春日大社等と連携しながら、天然記念物「奈良のシカ」の保護・育成に努めています。

また、奈良のシカの保護施設「鹿苑」の整備も進めています。



▲鹿の給餌施設(R4.6 完成)



▲鹿苑の整備イメージ

▶ ライトアップ

「古都奈良の文化財」の建築物等をライトアップし、奈良の夜を美しく彩る「ライトアッププロムナード」を行っています。

今年度より、ライトアップ照明設備の改修を行い、鷺池や猿沢池の魅力を向上していきます。



▲鷺池(浮見堂)ライトアップ



▲猿沢池ライトアップ
※興福寺五重塔はR5夏より修復中

▶ 特別天然記念物「春日山原始林」の保全

特別天然記念物「春日山原始林」を守り再生するため、「春日山原始林保全計画」に基づき、保全に努めています。



▲春日山原始林内でナギの数量調整実施

▶ 植栽整備による景観保全

植物の生育環境や眺望景観を守るため、「奈良公園植栽計画」に基づき、ナンキンハゼの伐採等の整備を行っています。



シカ食害から樹木を守る柵
▲伐採したナンキンハゼの再利用

奈良公園周辺の宿泊施設整備

奈良公園周辺にある未利用の空間に、民間活力を最大限活用した宿泊施設等を整備することで、名勝奈良公園の価値をさらに高めるとともに、滞在型観光を促進します。

▶ 吉城園周辺地区・瑜伽山園地の整備

令和2年6月に「ふ心奈良」、令和5年8月に「紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良」が開業しました。

令和5年7月、氷室神社裏の周遊路が完成し、吉城園庭園から東大寺南大門や奈良国立博物館への通り抜けが可能になりました。



吉城園周辺地区
▲紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良(R5.8 完成)



瑜伽山園地
▲旧山口氏南都別邸庭園 茶室(R2.6 完成)

▶ 旧奈良監獄の保存・活用

「星のや奈良監獄」の整備に向け、法務省、奈良市との包括協定に基づき、アクセス道路整備事業を支援するなど、歴史的文化的価値を保存・活用するための事業への協力を継続していきます。



▲星のや奈良監獄のイメージ(星のや奈良監獄より提供)

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

4. 平城宮跡歴史公園の整備

奈良時代を今に 感じる空間を創出

公園整備にあたっての基本方針

- ①特別史跡・世界遺産の適切な保存と活用
- ②古代国家の歴史・文化の体感・体験
- ③古都奈良の歴史・文化を知る拠点づくり
- ④利活用性の高い空間形成

平城宮跡歴史公園は、国と奈良県が連携を図りながら、奈良時代を今に感じる空間づくりを理念とし、特別史跡・世界遺産である平城宮跡の適切な保存・活用を図りつつ、古都奈良の歴史・文化を知る拠点として整備を進めています。

平成30年3月には、朱雀大路を軸として、東側にはガイダンス施設(国土交通省整備)を、西側には交通ターミナルや飲食物販施設等(奈良県整備)を配置した「朱雀門ひろば(拠点ゾーンの一部)」がオープンし、観光客の受け入れ環境を充実しました。

公園全体図

平城宮跡 (特別史跡、世界遺産)

拠点ゾーン

朱雀門 (平成10年完成)

第一次大極殿 (平成22年完成)

大極門(南門) (令和4年完成)

宮跡展望施設 “天平みはらし館”

団体集合施設 “天平つどい館”

二条大路

朱雀大路

ガイダンス施設 “平城宮いざない館”

飲食・物販施設 “天平うまし館”

朱雀大路東側地区(整備中)

H30.3.24オープン

大宮通り

平城宮跡歴史公園 朱雀門ひろば

▲ 復原遣唐使船

▲ 天平みはらし館の展望デッキ

観光案内・休憩施設 “天平みつき館”

復原遣唐使船

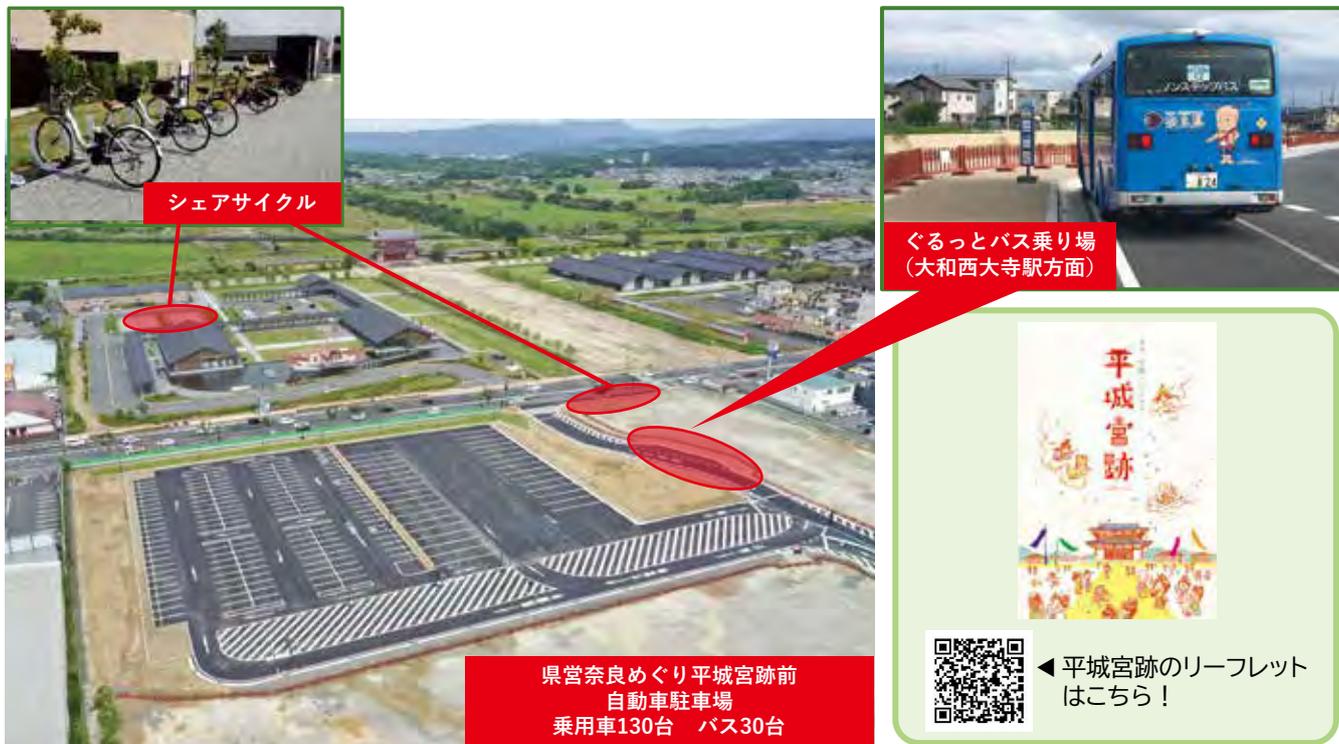
南側地区(整備中)

“平城宮跡”とは

「平城宮跡」は、我が国の律令国家が形成された奈良時代の政治・文化の中心として、多くの重要な遺構が確認されており、学術上きわめて価値の高い文化財として、昭和26年度に特別史跡に指定され、平成10年度には世界遺産に登録されています。

平城宮跡南側地区(旧積水化学工業(株)工場跡地)に、「県営奈良めぐり平城宮跡前自動車駐車場」が令和3年10月に完成しました。これにより、朱雀門ひろば周辺エリアの駐車可能台数が増加し、イベント開催時の混雑緩和など来園者の利便性が向上しました。

また、奈良公園バスターミナルを利用する観光バスの駐機場としても活用しています。この他、「ぐるっとバス」のバス停、シェアサイクルを設置しています。



令和6年度事業内容

▶ さらなる賑わいや魅力向上の取組

TOPIC

県営公園朱雀大路東側・平城宮跡南側の整備

平城宮跡歴史公園のさらなる賑わいや魅力向上のため、観光地としての魅力の抜本的強化に取り組んでいます。

令和6年度は、既存施設の活用や民間活力の導入も含め、今後のあり方の検討に取り組んでいます。

“こんな体験できる!!” 若手職員の声

(公園企画課(入庁4年目))

私は、平城宮跡歴史公園に関する広報や魅力発信に携わっています。

平城宮跡歴史公園で開催するイベント等さまざまな情報について、HPでの情報発信、県内広報誌への掲載のほか、東京の奈良まほろば館でのプロモーション活動も行いました。

より多くの方々が平城宮跡に関心を持ち、県内外からご来園いただけるよう努めています。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

5. 馬見丘陵公園を誇らしい花の公園に整備

馬見丘陵公園の にぎわいづくり

馬見丘陵公園では、本県が誇る近畿でも有数の花の公園として、にぎわいづくりを進めています。



馬見丘陵公園
デジタルマップ



Instagram

やまと花ごよみイベント



▲4月：チューリップ・ネモフィラ



▲6月：花菖蒲



▲7～8月：ひまわり



▲10月：ダリア・コスモス



▲12月：クリスマスイルミネーション

◀ 公園全体図



◀ 電動カート



◀ カート運行路

ドローン
による
空撮！



▲Official Youtube チャンネル



360°
園内の
散策体験

令和6年度事業内容

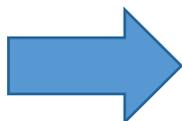
▶ 馬見丘陵公園の更なる魅力向上に向けて、引き続き、様々な取り組みを進めます。

TOPIC

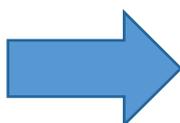
○来園者に快適に滞在いただけるよう、公園施設の老朽化対策や休憩施設の増設をします。
また、公園内の人気スポットや開花情報等の情報発信の充実を図っていきます。

《実施事例》

【老朽化対策】



【休憩所整備】



“こんな体験できる!!” 若手職員の声 (中和公園事務所(入庁8年目))

馬見丘陵公園では、季節に応じた花々が咲くようにしており、花の見頃にあわせた「やまと花ごよみ」イベントや、草木染め・押し花体験などの講習会を開催しています。

主に季節に応じた花壇の整備や、イベントの開催に向けた関係団体および近隣市町村との調整、公園の魅力を発信するための広報活動を担当しています。また、馬見丘陵公園は開園より年月が経過していることから、施設の至る箇所での老朽化が顕著であり、来園者に気持ちよく公園を利用してもらえるよう、日々の施設の修繕対応など、公園内の幅広い業務に携われるのが魅力であると感じています。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

6. 史跡飛鳥宮跡、史跡及び名勝飛鳥京跡苑池の保存と活用

飛鳥時代の地下遺構を守り伝える史跡の整備

飛鳥時代の宮殿と庭園の遺跡を保存・活用した史跡を整備し、その価値を国内外に伝えます。



▲飛鳥京跡苑池の地下遺構(南池東護岸)



▲飛鳥宮跡の地下遺構(左:石敷広場、右:建物跡)

令和6年度事業内容

文化財部局と連携し、飛鳥京跡苑池南池護岸復元の詳細検討等を行います。

飛鳥京跡苑池 エントランス休憩舎

飛鳥宮跡 井戸遺構の復元

飛鳥宮跡 建物遺構の柱列表示

飛鳥京跡苑池 (南池)復元イメージ

▲史跡の整備イメージ

世界遺産登録を目指す「藤原宮跡」の国営公園化

名勝「大和三山」に 囲まれた宮殿遺跡



▲藤原宮跡と香具山

世界遺産登録を目指すとともに、国際的な観光交流拠点として安全・快適なおもてなし空間の創出のため、国営公園化を要望しています。



▲藤原宮跡(復元された建物跡を示す柱列)

県営まほろば健康パーク

みんなが憩い、楽しみながら 健康づくりができる公園



より良い公園にするために県と民間事業者が連携し、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を行います。

- 大和郡山市と川西町にまたがる県営都市公園で、県民にスポーツと憩いの広場を提供することを目的に昭和49年に「浄化センター公園」として設置されました。
- 浄化センター公園を再整備し、平成26年度に「まほろば健康パーク」としてリニューアルオープンし、現在、年間30万人以上の皆様にご来園いただいています。



▲まほろば健康パーク「スイムピア奈良」はこちら



屋外50mプール



屋内25mプール



ファミリープール

令和3年6月には、スイムピア奈良に50m屋外プールの観客席と膜屋根等が完成！



テニスコート



子ども広場

TOPIC

まほろば健康パークの機能強化

- 障害のある人もない人もすべての人が利用できる、インクルーシブ公園の検討など、真に付加価値のある県民から愛される公園とするため、基本計画の再検討を進めています。

Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

7. 自転車周遊環境の充実

県内には、全長600km のサイクリングルート「ならまほろばサイク∞リング(ならクル)」、京都嵐山から奈良を通り、和歌山港に至る全長約180km の「京奈和自転車道」があります。

令和3年度からは、「京奈和自転車道」を軸とした「古都奈良エリア」、「法隆寺エリア」、「飛鳥・藤原エリア」の世界遺産などを巡る1周約70kmの「世界遺産周遊サイクルルート」の整備を行っています。

これらのルートを快適に利用していただくため、ならクルサポーターの認定やHP等での情報発信による自転車活用推進を図っています。

自転車活用推進の取組

●「ならクル・サポーター」の認定

民間施設と連携した取組として、商業施設などの駐車場を無料で利用できる「サイクリストにやさしい駐車場」、トイレ、空気入れの貸出などのサービスを提供する「自転車の休憩所」、自転車の屋内保管などが可能な「サイクリストにやさしい宿」など、「ならクル・サポーター」の認定を行っています。



▲「ならクル・サポーター」のマーク

※R5.1月末時点

	サイクリストにやさしい駐車場	自転車の休憩所	サイクリストにやさしい宿
認定数	8施設	188施設	56施設

▲認定されている施設数

●「ジテンシャでなら」奈良県自転車利用総合案内サイト

サイトでは奈良県での自転車利用に関する情報を紹介しています。「京奈和自転車道」、「ならクル」全39ルートを掲載しており、地域や距離等の条件からルート検索も可能です。さらに、3つのルートアプリでルートが確認できます。



▲サイト画面(スマホ版)



▲ルート検索



▲「ジテンシャでなら」奈良県自転車利用総合案内サイト



▲「ジテンシャでなら」ルート検索





● 自転車走行環境の整備

ルートの案内サイン・路面標示・木柵等を整備しています。



▲京奈和自転車道(大和郡山市)



▲世界遺産周遊サイクルルート(斑鳩町)

【令和6年度事業内容】

1. 情報発信の充実

HP等を活用し、奈良県での自転車利用に関する情報を発信していきます。

2. ルート案内の充実

音声案内付きナビアプリを活用し、京奈和自転車道や世界遺産周遊サイクルルートの案内を充実していきます。

3. サイクルルートの走行環境の整備

自転車利用者の声を聞きながら、サイクルルートの走行環境の改善を実施していきます。

4. 『奈良県自転車活用推進計画』の改定

前計画の進捗状況と課題を整理し、『奈良県自転車活用推進計画』の改定を行います。

コラム 近鉄田原本線でサイクルトレインを運行

奈良県、田原本線沿線各町及び近畿日本鉄道(株)が連携して、田原本線の利用促進と沿線活性化を目的に、令和5年4月22日から通常ダイヤの電車でサイクルトレインを運行しています。



▲新王寺駅改札口の様子



▲車内の様子

“こんな体験できる!!” 若手職員の声

(道路マネジメント課(入庁3年目))

県内のサイクルルートになにが足りないのか、どんな可能性があるのかを探るため、知事からのご提案もあり、サイクルルート走行会を開催しました。

走行会の準備にあたり、ルート上の見どころや走行のしやすさを考慮し企画を行ったので、私自身にとっても奈良県の自転車利用者の目線になれる貴重な経験でした。



Ⅲ. 自然・歴史・文化を活用した観光産業の振興

8. 「道の駅」による地域振興

「道の駅」の取り組み

「道の駅」は、安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供、地域のにぎわい創出を目的とした施設で、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」を基本コンセプトにしています。駅ごとに地方の特色や個性を表現し、文化などの情報発信や様々なイベントを開催することで利用者が楽しめるサービスを提供しています。



▲奈良県「道の駅」MAPはこちら

道の駅の3つの機能

<p>休憩機能 24時間無料で使える 駐車場やトイレ</p> <p>▲ふたかみパーク當麻</p>	<p>情報発信機能 道路・観光情報 を発信</p> <p>▲吉野路上北山</p>	<p>地域連携機能 施設を利用した 地域との交流</p> <p>▲宇陀路室生</p>
---	---	---



県整備中
(令和6年度オープン予定)

奈良県内の道の駅(17駅) [全国1,213駅(R6.2時点)]

- 1 168 吉野路大塔 [五條市]
- 2 169 吉野路上北山 [上北山村]
- 3 169 杉の湯川上 [川上村]
- 4 309 吉野路黒滝 [黒滝村] **特定テーマ型モデル「道の駅」※1**
- 5 165 ふたかみパーク當麻 [葛城市]
- 6 166 370 宇陀路大宇陀 [宇陀市] **重点「道の駅」候補 ※3**
- 7 168 十津川郷 [十津川村]
- 8 165 宇陀路室生 [宇陀市]
- 9 25 針TRS [奈良市]
- 10 168 大和路へぐり [平群町]
- 11 169 吉野路大淀iセンター [大淀町]
- 12 368 369 伊勢本街道御杖 [御杖村]
- 13 166 かつらぎ [葛城市] **重点「道の駅」※2**
- 14 24 レスティ唐古・鍵 [田原本町] **重点「道の駅」候補 ※3**
- 15 169 飛鳥 [明日香村]
- 16 25 なら歴史芸術文化村 [天理市] **重点「道の駅」※2**
- 17 7 クロスウェイなかまち [奈良市] **防災道の駅 ※4**

※1 特定テーマ型モデル「道の駅」…特定のテーマについて、全国の模範となる取組を行い、成果が認められるものとして、国土交通省が認定。
 ※2 重点「道の駅」…地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるものとして、国土交通省が選定。
 ※3 重点「道の駅」候補…地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的な取組が期待できるものとして、地方整備局等が選定。
 ※4 防災道の駅…広域的な防災機能を担うため、国等の支援を受けてハード・ソフト対策を強化した「道の駅」を対象に、国土交通省が選定。

● 道の駅「なら歴史芸術文化村」

道の駅「なら歴史芸術文化村」は、全国初の本格的な文化財修復作業現場の公開やアーティストとの交流、こども向けアートプログラムの実施等、歴史芸術文化活動の振興に加え、観光や産業等の分野と連携した多機能複合型の交流拠点として令和4年3月にオープンしました。

<p>歴史文化分野の取組 (文化財修復展示棟)</p> <p>文化財の修復工房</p> <p>子芸員による解説ツアー</p> <p>考古学教室</p>	<p>にぎわいの場(交流にぎわい棟等)</p> <p>農産品や工芸品の販売</p> <p>食と農の情報発信セミナー</p> <p>奥吉野工芸品ワークショップ</p> <p>観光、道路情報の発信</p> <p>じっくり伝統工芸ワークショップ</p>	<p>芸術文化分野の取組 (芸術文化体験棟)</p> <p>幼児向けアート体験プログラム</p> <p>こども参加型音楽コンサート</p> <p>アート作品の展示</p>
--	--	--

● 道の駅「クロスウェイなかまち」

道の駅「クロスウェイなかまち」は、中南和地域も含めた観光周遊の向上を図るゲートウェイとなります。また、県の広域的な防災拠点としての活用を計画していることから、令和3年6月に「防災道の駅」として選定されました。

令和6年度事業内容

- ・新築工事を進めるとともに、駐車場や芝生広場等の工事を推進
- ・地域や指定管理者と連携して、県産食材の活用や地域の賑わいづくりのイベント、観光情報の発信等について具体化



▲道の駅 位置図



防災機能

施設の耐震化、無停電化、災害時に支援が可能な駐車場、防災倉庫を整備



▲防災倉庫(イメージ図)

交通結節点機能

観光バスなどが利用できるバスターミナルを整備



▲バスターミナル(イメージ図)

地域振興機能

県産農産物等を取り扱う直売所、レストラン、カフェを運営



▲南棟:直売所(農産物・特産品)(イメージ図)

地域観光のゲートウェイ機能

周辺地域だけでなく中南和地域も含めた観光資源等の情報を発信



▲情報発信スペース(イメージ図)

TOPIC

道の駅「クロスウェイなかまち」が道の駅として登録されました

道の駅「クロスウェイなかまち」は、令和5年8月4日に奈良県17番目の道の駅として登録されました。

また、令和5年11月29日登録証伝達式が行われ、近畿地方整備局見坂局長から山下知事へ登録証が手交されました。



▲登録証伝達式の様子